



41日間の夏休みをどう過ごしますか？～生徒の皆さんへ～

明日から、待ちに待った夏休みですね。今までやらなければいけないとわかっていながら、自分に甘えてしまってできなかったことに、少しでも取り組める41日間にしましょう。有効に使うと自分にとって大きく成長できる期間になるということを忘れないでください。また、成長過程の皆さんですから、家庭や地域で失敗や過ちをおかしてしまうこともあるでしょう。そんなときは家族や地域の方にしっかりと“叱られ”てください。そして、素直に「ごめんなさい」「すみません」と言える人であって欲しいと思います。

また、充実した夏休みを過ごすために、すでにどうしても達成したい明確な目標がある人は具体的にどうすれば達成できるのかを十分に研究し、楽しみながらチャレンジしてください。逆にまだ、これといった目標が見つからない人は、この夏休みに全力で“目標さがし”をしてください。そして、8月31日、41日間で「自分の目標に向かってこれだけはできた」あるいは「自分のやりたいことが見つかった」という前向きな気持ちをかばんにつめて、笑顔で登校してくれることを大いに期待しています。

【保護者の皆様へ】

いつも本校の教育活動に対するご理解・ご協力、誠にありがとうございます。おかげさまで生徒一人ひとりに成長が見られた71日間（授業日）となりました。今後も保護者の皆様の力強いご支援をいただければ幸いです。何卒よろしくお願いします。

さて、明日からは子どもたちが楽しみにしている夏休みとなります。目標に向かって有意義に過ごすことができれば理想的ですが、そういかないこともあるでしょう。そんなときはただ単に叱るのではなく、小さな努力を認め、自己肯定感や自己有用感を高める声かけも効果的であると思われる。そのためにも家庭での役割を与え、責任を持たせることも重要ではないでしょうか。

また、現在、「第7波」とも言われる新型コロナウイルス感染拡大傾向が一層進んでおります。夏休みとはいえ、部活動の大会やコンクール等、さまざまな行事もあります。今後も引き続き、感染対策を講じながら、お子様の体調管理にご配慮いただきますよう、お願い申し上げます。

暑い夏に熱い闘いが・・・本校生徒も躍動！

6月25日スタートした市総合体育大会も7月16日で全日程が終了しました。運動部の生徒にとっては事実上引退前の最後の大会。私も短い時間でしたが、各会場を回り、子どもたちの勇姿を観ることができました。試合に勝って最高の笑顔を見せる選手、負けて悔し涙を流す選手、結果はそれぞれでしたが、全力でプレーする姿はとても感動的でした。結果ではなく、目標に向かって努力したプロセスこそが必ず子どもたちにとってかけがえのない貴重な財産となると信じています。また、感謝の気持ちを忘れず、試合会場での挨拶やマナーもしっかりできている選手が多かったことも、うれしく思いました。今後、湘南ブロック大会に出場する部活の活躍を大いに期待したいと思っております。大会結果は次のとおりです。

○野球部：ベスト8

○サッカー部：2回戦惜敗

○ソフトボール部：優勝

- ソフトテニス部：男子団体優勝、女子団体5位
- 剣道部：男子団体5位、女子団体6位 ○バスケ部：男子優勝、女子優勝
- バレー部：男子ベスト8、女子ベスト8
- バドミントン部：男女団体 初戦惜敗 男女シングルスベスト16 1名ずつ
- 卓球部：男子団体ベスト8、女子団体6位 男子個人ベスト4 1名
- 陸上部：県選抜大会 女子走り高跳び 6位



茂木健一郎氏の講演を聴いて～関東甲信越地区中学校校長会に参加して～

6/17 関東甲信越地区中学校校長会がリモートで開催され、その中で脳科学者の茂木健一郎氏が「脳科学からの中学校教育への期待」という演題でご講演をされました。何かの参考になればと思い、その概要を次のとおり紹介いたします。

- ・ 中学校3年間は脳科学の視点からも大きく成長する時期（前頭葉が大きく変化する）
→具体的には社会性、相手に対する意識、相手の心を読み取る力
- ・ しかし、この年代の子どもたちは気に入った仲間とだけ付き合う傾向があるので、自分と異なる立場の人を理解することが難しい。
→中学年代にどのくらい異質なものを取り込めるかで、子どもの成長が変わってくる。
→だからこそ、大人（親・教師）も自分自身が経験したことを語ることは大切。
- ・ 大人になるとは、安全基地（安心できる居場所・自己肯定感が感じられる場）を与えてもらう立場から安全基地を与える立場になること。→そのためには全人格的な肯定が必要
- ・ 人工知能の発達近年大変著しい。特に記憶や計算能力はかなわない。
→しかし、発想力や創造性、アイデアを出す力は人間の方が勝っている。その力を大切にす。
- ・ 組織力やチーム作りには豊かな感性が必要
→相手の気持ちをどのくらい理解できるか。メタ認知（俯瞰して今、何をすべきか考えられる力）
- ・ 人間の成長において遺伝子の影響は50%程度はあるが、残りの50%は自分の努力で変えられる。
- ・ 子どもはできるだけ多くの大人と関わりながら、育てられるもの。
→親の役割は自分の子どもが多くの大人と出会える機会を創り出してあげること。

芸能界の話や埼玉県で生まれ育った話などを交えながら、大変興味深い講演会でした。中でも「中学年代にどのくらい異質なものを取り込めるかで、子どもの成長が変わってくる。」という言葉と「親の役割は自分の子どもが多くの大人と出会える機会を創り出してあげること。」という言葉が特に印象に残りました。子どもは親や学校だけで育てるのではなく、地域をはじめ、社会全体で育てていくしくみを構築していくことが大切であると改めて感じました。

文化発表会と合唱祭について

夏休み明けは前期期末試験が終わると、行事としては9月22日（木）に文化発表会、10月12日（水）には合唱祭が予定されています。文化発表会については、後日プリントでお知らせいたしますが、体育館で発表する文化部の3年保護者（各家庭1名）の皆様にはお子様の部活の発表

時のみ参観を可とする予定です。合唱祭についても例年通り市民会館で実施し、保護者の参観もできるようにする予定です。しかし、今後の新型コロナウイルス感染状況によっては、変更もあり得ることを申し添えます。夏休み以降には決定した内容を皆様にお伝えすることができると思います。

『「けやきの会」に感謝いたします ～標準服リユース～

過日、けやきの会のプリントでもお知らせしましたが、「標準服リユース」を8月30日（火）13時30分から15時（なくなり次第終了となります）に南棟1階26組教室で行います。そのために「けやきの会」の本部役員の方たちがご多用の中、来校され、丁寧に準備していただいています。心より感謝いたします。なお、売上金はすべて寄付金として扱われ、生徒の学校生活の充実のために役立てられます。保護者の皆様のご支援・ご協力を何卒、よろしくお願いいたします

中学校で標準服を着る教育的意義とは？

7/8付けの『7月～9月の登下校の服装について』の保護者向けプリントでお知らせしたとおり、9月30日までジャージ登校も可とさせていただきます。変更の理由としては、プリントにも書かせていただきましたが、最近の猛暑による熱中症の心配や電力供給の逼迫、そして何よりも子どもたちが自分たちの学校生活について真剣に考え、主体的に議論したうえで提案してきたからです。そして、その提案に教師側が真摯に向き合い、受け入れられるものについては、すぐに変更していくことが、子どもたちの主体性を育むことにつながると考えています。

また、プリントの最後に「併せて学校でも中学校で標準服を着用する意味等について指導して参りますので、ご家庭でもTPOを意識した服装についてお子様と考える機会を設けていただければ幸いです。」と書かせていただきました。私はコロナでなければ、中学校では標準服を着用すべきだと考えています。（現在は更衣室で密にならないようにスペースを確保することが困難なため体育の授業がある日はジャージ登校も可としていますが・・・）では、そもそも中学校で標準服（学区が定められている公立中学校では“制服”とは言えません。）を着させる教育的意義とはなんでしょう。

先日、ある高校に行ったときに、生徒指導担当の先生から服装や頭髪、装飾品の指導について伺いました。その高校には次のような身だしなみ規定に基づいて指導しているということでした。

- ①「清潔感」・・・マナーであり相手に対する礼儀、信頼感につながる。
- ②「機能性」・・・相手やその場、目的に合わせた機能性（自分目線ではなく、相手目線）
- ③「品位」・・・自然と品格のある振る舞いができること。

また、大人の社会でも身だしなみのマナーが具体的に示されています。次の規定は藤沢市役所で職員に提示しているものです。

1 職場は公の場

職場は公の場であり、職場における身だしなみは、その人の仕事に対する姿勢を表現するものです。相手（市民）や周囲に不快な思いをさせずに、なおかつ自身の能力をアピールできる適切な服装が不可欠です。自分ではおしゃれのつもりでいても、他の人からみると不快に感じる事も少なくありません。公務にふさわしい身だしなみ・服装かどうかの基準は、自分の感覚ではなく、相手（市民）や職場の同僚などが感じる感覚が尺度となります。清潔でさわやかな職員としてふさわしい身だしなみ・服装を心がけましょう。

2 公務にふさわしくない身だしなみ・服装

ふさわしくない身だしなみ・服装とは、①派手すぎるもの、②だらしないもの、③カジュアルすぎるものなどが考えられます。

3 清潔でさわやかが基本

職員としての自分の立場や職場における自分の仕事と立場をわきまえ、自分にふさわしいものをきちんと身につけるように心がけが必要です。おしゃれと身だしなみとは基本的に違いますが、華美な服装やアクセサリなどで着飾ることが職場におけるおしゃれではなく、清潔でさわやかなおしゃれを心がけましょう。

どちらの規定も ①清潔であること ②活動の目的に適していること ③周囲の人に不快感を感じさせないことを大切にしています。そして、自分本位に考えるのではなく、相手目線で考えることが重要だということを伝えています。言い換えれば、それは相手や周りの人々に対する配慮につながるのではないのでしょうか。時代と共に服装や身だしなみに対する考え方も変化していきますが、根本的には大きく変わるものではないと思います。そのようなことをこの機会に子どもたちにも主体的に考えてもらえたらと思っています。7/11以降も自ら選択して標準服で登校している生徒もいます。9月以降も「今日は暑くて汗をかきそうだから体操着で登校する」「今日は比較的涼しいから標準服で登校しよう！」という感じで自ら選択・判断できるといいなあと思っています。そうした積み重ねによって高校入試当日でも「標準服はいつも通り！」と自信を持って臨めることにつながると信じています。

【今後の予定について】

- 7/21 (木) ~8/30 (火) 夏季休業
- 7/24 (日) ふじさわ合唱祭 (合唱部参加：藤沢市民会館大ホール)
- 7/26 (火) ゴム動力飛行体大会 (科学部参加：辻堂海浜公園)
- 7/27 (水) 県総体開会式 各競技~8/2
- 7/29 (金) 湘南吹奏楽コンクール (吹奏楽部参加：茅ヶ崎市民文化会館)
- 8/4 (木) NHK学校音楽コンクール
(合唱部参加：相模女子大グリーンホール)
- 8/11 (木) ~15 (月) 学校業務停止期間
- 8/24 (水), 25 (木) 市内陸上競技大会
- 8/31 (水) 授業始め
- 9/5 (月) ~9/7 (水) 前期期末試験
- 9/22 (木) 文化発表会 (5, 6校時)
- 9/27 (火) 文化部展示見学
- 10/3 (月) 衣替え
- 10/7 (金) 前期終業式 10/11 (火) 後期始業式
- 10/12 (水) 合唱祭 (市民会館)
- 10/19 (水) 3年進路保護者説明会
- 10/21 (金) 3年三者面談~28 (金) (ただし、26日を除く)
- 10/24 (月) 2年学年懇談会
- 10/25 (火) 1年学年懇談会
- 10/26 (水) 高浜中学校研究発表のため午前授業
- 10/31 (月) 秋季休業の振替休業日 (10/11の振替)

*当初、お示ししていた日程と変更になっているものもあります。ご注意ください。
また、今後、変更になる場合もございます。ご了承ください。